

特集1

2025年5月31日近畿支部会報告

～生成AIやデジタルの天文教育普及での活用～

小高大輔（大阪市立東田辺小学校）、和田浩一（星のソムリエ京都）、澤田幸輝（沖縄女子短期大学）、河村聰人（京都女子大学/株式会社 sorano me）、玉澤春史（東京大学）

1. はじめに

本報は、2025年5月31日（土）に行われた近畿支部会の報告である。当日は招待講演を含めて9件の講演があり、参加者は21名であった。今回、ケニス株式会社との共催で近畿支部会を実施した。会場はケニス株式会社に、大阪教育大学天王寺キャンパスのみらい教育共創館の5階を提供していただいた（図1）。



図1 会場の様子

2. 企画・準備

本会開催に当たってオンラインで近畿支部会代議員会議を実施し、支部会の実施方式や本会のテーマについて議論した。実施方式は、コロナ禍以降の慣例に則り、対面とオンライン（Zoom）のハイブリッドで開催することとした。

また本会のテーマを「生成AIやデジタルの天文教育普及での活用」とし、生成AIやデジタルの可能性とアナログのよさについて考えることとした。

招待講演者として、生成AIを公開天文台や天体観望会での解説に取り入れる試みを行

なっている高野敦史氏（南阿蘇ルナ天文台）と、生成AIを教育現場に応用してきた仲矢史雄氏（大阪教育大学）に依頼することとした。

3. 当日のプログラム

当日のプログラムは以下の通りである。

10:20～10:30 開会あいさつ・連絡（小高）

【セッション1（座長：和田）】

11:30～11:50

「日本の光害データの可視化とその公開手法：『日本光害地図』の作成」

米澤樹（みさと天文台／和歌山大学）、澤田幸輝（沖縄女子短期大学）、鳴沢真也（兵庫県立大学）、尾久土正己（奈良県立大学）

10:50～11:10

「カイロスロケット打上げ応援イベントへの参加者アンケートをもとに行ったニーズの分析について」

上野真嗣（紀陽銀行／和歌山大学）、米澤樹（みさと天文台／和歌山大学）、澤田幸輝（沖縄女子短期大学）

11:10～11:30

「PBL型教育による天体観望会の実践：沖縄女子短期大学での取組みを事例に」

澤田幸輝（沖縄女子短期大学）

11:30～11:50

「GIGAスクール構想に対応した小学校理科教科書の現状」

小高大輔（大阪市立東田辺小学校）

11:50～12:10

「生成 AI やデジタル等を使った教材について」（情報提供）

ケニス株式会社

12:10～13:00 休憩

【セッション 2（座長：玉澤・澤田）】

13:00～13:30

「天文施設×AI：公開天文台における生成 AI 導入の実践例と未来展望」（招待講演）

高野敦史（南阿蘇ルナ天文台）

13:30～13:40 質疑応答

13:40～14:10 招待講演

「AIは教育者と伴奏できるか？ AIを開発し、AIで開発し、AIでAIを調べる」

仲矢史雄（大阪教育大学）

14:10～14:20 質疑応答

14:20～14:50 交流会

14:50～15:00 休憩

【セッション 3（座長：玉澤）】

15:00～15:20

「LLM 利用を前提として構築する天文教育普及研究データ」

玉澤春史（東京大学）

15:20～15:40

「スマート望遠鏡を使った太陽の日周運動観測と生成 AI を使ったそのデータ解析を題材とする中高生向け授業の構想」

内山秀樹（静岡大学）、小林成吾（静岡大学）

15:40～16:00

「ChatGPT の AI をサポートにデジタル星座早見盤を制作した実例紹介」

山内銘宮子（関東支部）

16:00～16:10 閉会あいさつ・連絡（小高）

4. 交流会

交流会では、講演をいただいたお二人にご参加いただき、参加者で生成 AI やデジタルの利用について話をし、考えることができた。

5. 懇親会

支部会終了後、酔虎伝てんのじ村で懇親会を開催した。懇親会には 8 名の参加があった。懇親会では、参加者の近況の取り組みや今後の支部会のテーマ決め等について議論することができた。支部会への初参加者も複数人いたことから、支部会員同士の意見交換の場として有意義な時間であったものと考える。

6. おわりに

今回、生成 AI やデジタルの天文教育普及での活用というテーマで近畿支部会を行なった。生成 AI やデジタルは万能というわけではなく、生成 AI やデジタルが得意な部分があり、アナログや人の得意な部分があり、天文教育普及の中で、それぞれのよさを活かして活動していくらと考える。生成 AI やデジタルの良さを取り入れながら今後も近畿支部の活動を行っていきたいと思う。

さて、次回の近畿支部会は、2025 年 11 月頃にオンラインでの実施を予定している。皆様、是非ご参加いただければと思う。

末筆ながら、会場の手配・提供を頂いたケニス株式会社様に御礼申し上げる。

小高 大輔